

子育て八策

子育てをゼロコスト・ゼロリスクにする

1



妊娠出産無償化

妊娠初期から多額の出費が必要な状況を変える。妊娠・出産・産後に関わる基本的費用は保険適用とし当事者負担ゼロにする。無痛分娩も保険適用に。

2



教育の無償化

全ての子どもが将来に希望を持てる社会にするため、(北欧・仏と同じく) 国公立大学を無償化し、大学までの教育無償化を実現する。

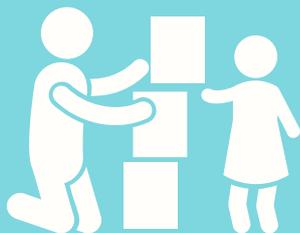
3



塾のいらない教育

教育の質を改善し、塾に頼らない学びを実現する。大学入試制度や性教育も含めた学校教育全体の見直しを行う。

4



ECEC法定 (保育保障法)

保育を国際基準の質の良い教育とケアに変え、全ての子どもが利用できるようにする。配置基準は15:1、日本版Ofsted(監査機関)も設立。

私の押し政策

5



子育て版ケアマネ

妊娠初期から専門職が家庭を支援する「子育て版ケアマネジャー」を創設。ケアプランを通じて専門医や育児支援、産後ケアなど各種サポートにつなぐ。

6



養育費立替

母子家庭の貧困が深刻ななか、養育費の不払いをなくすため行政が養育費の立替払いを行い、未払いの親に請求手続きを行う(明石市が実施)。

7



残業代 1.25⇒1.5倍

長時間労働の抑制を目的に、残業代を1.25倍から1.5倍に引き上げ、企業にとって残業のディスインセンティブを設ける。

8



労働時間7時間化

長時間労働が「共働き・子育て」を阻み、少子化要因ともなるなか、法定労働時間を「週35時間(1日7時間)」とする労働時間短縮策を導入する。

©2026 みらい子育て全国ネットワーク

本紙はみらい子育て全国ネットワークが市民から集めた異次元の子育て政策アンケートの中から8つに絞り込んだ政策提言集です。

中央にはGOTO候補者キャンペーン参加者が最も実施して欲しい子育て政策を記入してもらった形式となっております。

本紙を市民から受け取られた候補者の方は、是非政策や演説の参考になさってください。詳しくはホームページをご参照ください。 <https://miraco-net.com/>